

ビジネス・プラットフォームビジネスエリア

2023/5 三菱電機株式会社

目次

| | |
|---------------------------------------|-----|
| 1. エグゼクティブ・サマリ | P3 |
| 2. ビジネス・プラットフォームBAの役割 | P5 |
| 3. コアコンピタンス | P7 |
| 4. DX戦略「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」の構築について | |
| 4-1.全体像 | P11 |
| 4-2.価値創出プロセスの確立 | P12 |
| 4-3.事業DX推進戦略 ① | P13 |
| 4-4.事業DX推進戦略 ② | P14 |
| 4-5.業務DX推進戦略 | P15 |
| 5. 情報システム・サービス事業戦略 | P16 |
| 6. 全社DX戦略のありたい姿 | P19 |

1

エグゼクティブ・サマリ

エグゼクティブ・サマリ

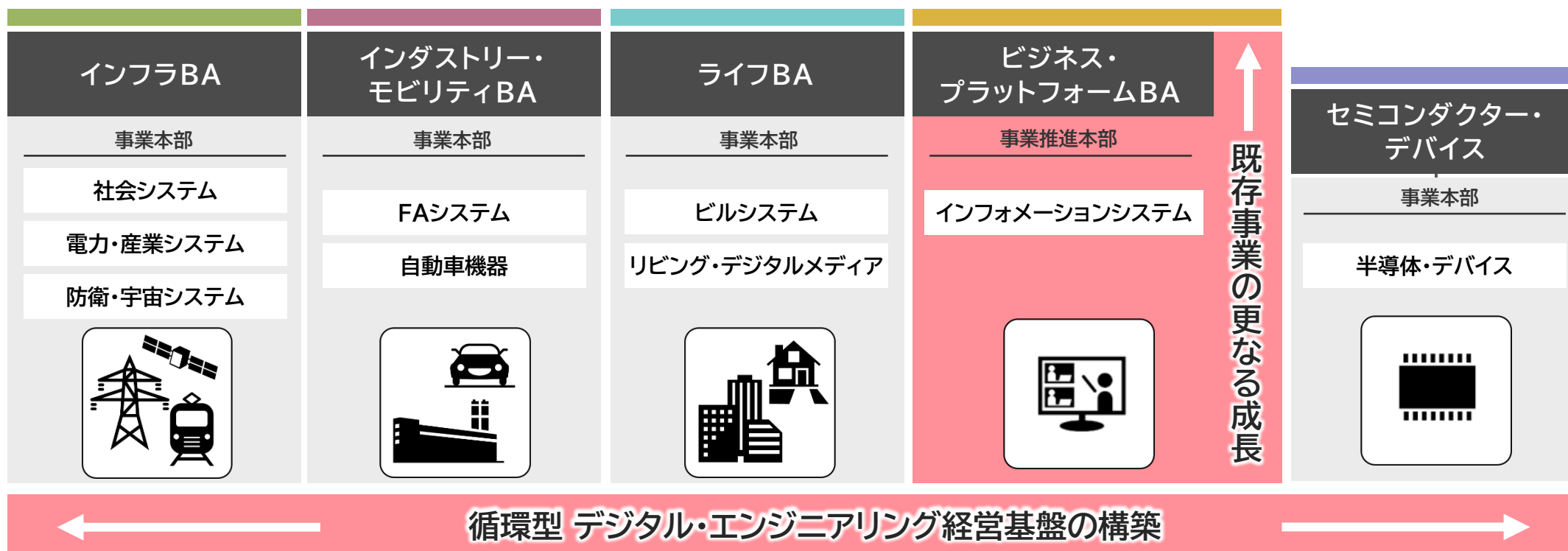
1. ビジネス・プラットフォームBA(以下、BPBA)では、「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」を提供することで、各BAと連携した統合ソリューションの創出、拡大を強力に推進。合わせて情報システム・サービス事業も拡大
2. 各事業が保有する様々なソリューションに対して、WebAPI連携基盤やデータ分析基盤を整備し相互連携を図ると共に、DXイノベーションハブにより、知識やノウハウを蓄積し、コングロマリットとしての強みを拡大
3. 各事業で個別最適化されていた業務プロセスやコード・マスタを標準化し、データを一元管理可能な業務プラットフォームを構築。これにより、事業と業務のシナジーを高めたデータドリブン経営を実現
4. 社会課題の解決に向け、グローバルでの顧客・パートナーとの共創が一層必要となる中、「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」も拡大、進化、高度化させることで統合ソリューションの創出をサポート

2

ビジネス・プラットフォームBAの役割

ビジネス・プラットフォームBAの役割

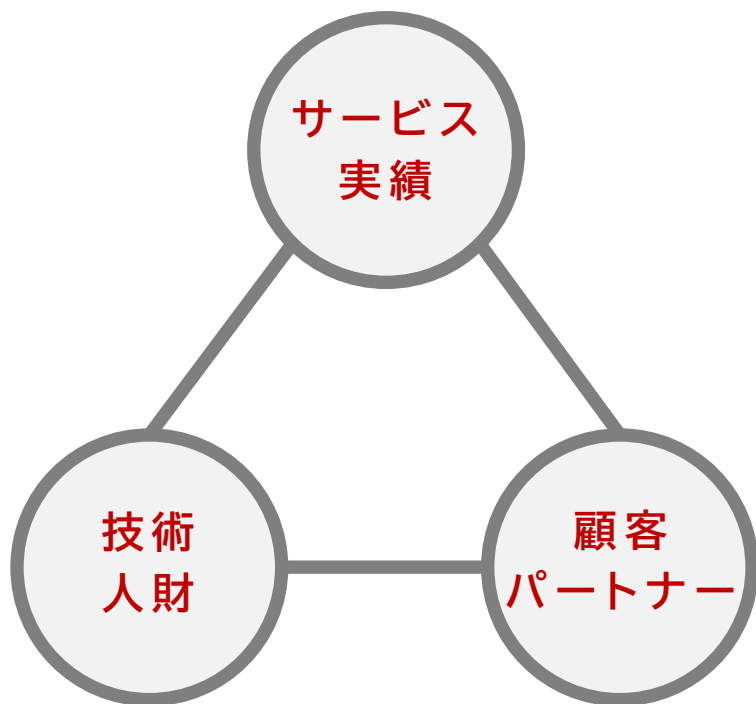
BPBAは、「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」を提供することで、各BA・事業本部と連携した統合ソリューションの創出、拡大を強力に推進。合わせて情報システム・サービス事業も拡大



3 コアコンピタンス

コアコンピタンス

保有するコアコンピタンスを「サービス・実績」、「技術・人財」、「顧客・パートナー」の観点で分類。
これらのコアコンピタンスを活用して事業DX、業務DXを推進



サービス・実績

- 社会インフラ(航空・鉄道)情報システムの構築、運用
- 大規模サイバーセキュリティ施策の構築、運用
- 製造業の業務プロセス改革



技術・人財

- ビジネスアーキテクト
- クラウド
- データサイエンス/データマネジメント
- 高度セキュリティ技術
- 大規模/アジャイルプロジェクトマネジメント



顧客・パートナー

- 製造業、大手金融機関等を中心とした顧客基盤
- 多数のソフトウェアパートナー企業



4

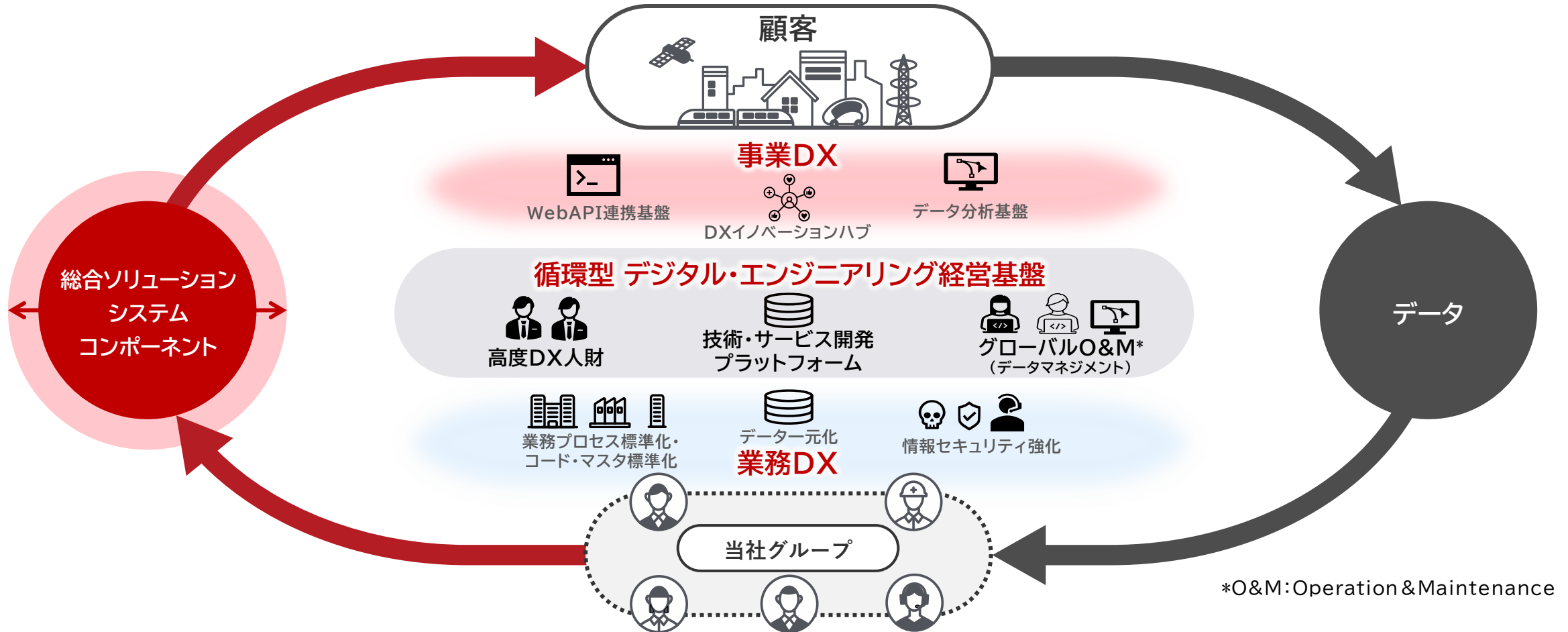
DX戦略 「循環型 デジタル・エンジニアリング 経営基盤」の構築について

DX戦略 「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」の構築について



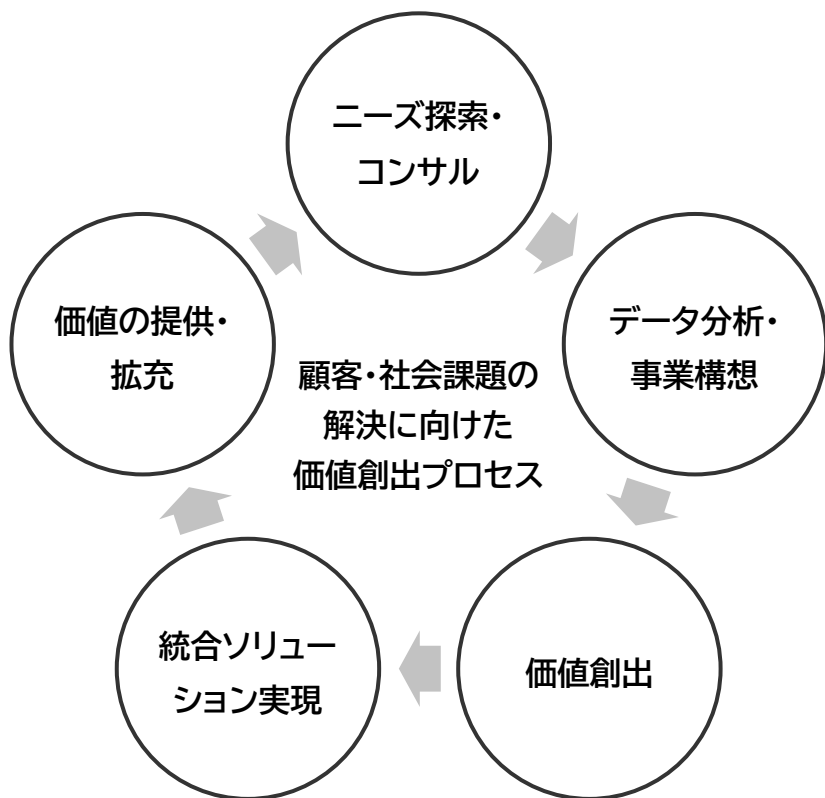
DX戦略-1.全体像

事業DX及び業務DXの推進を支える「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」を構築。各BA・事業本部に対し経営基盤に実装されたサービスを提供することにより、統合ソリューションをスピーディに創出、拡大



DX戦略-2.価値創出プロセスの確立

価値創出プロセスを確立し、「データ循環」を可能とするデータ分析、データ活用、データマネジメント等の各種サービスを「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」に実装



「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」で提供するサービス

ニーズ探索・コンサルティング

市場動向調査サービス、営業活動用サービス

データ分析・事業構想

データ分析基盤サービス、ビジネスモデル検討サービス、高度DX人財活用サービス

価値創出

PoC環境(データ)活用サービス、高度DX人財活用サービス

統合ソリューション実現

技術・サービス開発プラットフォーム、WebAPI連携基盤活用サービス、アジャイルプロジェクトマネジメントサービス、高度DX人財活用サービス

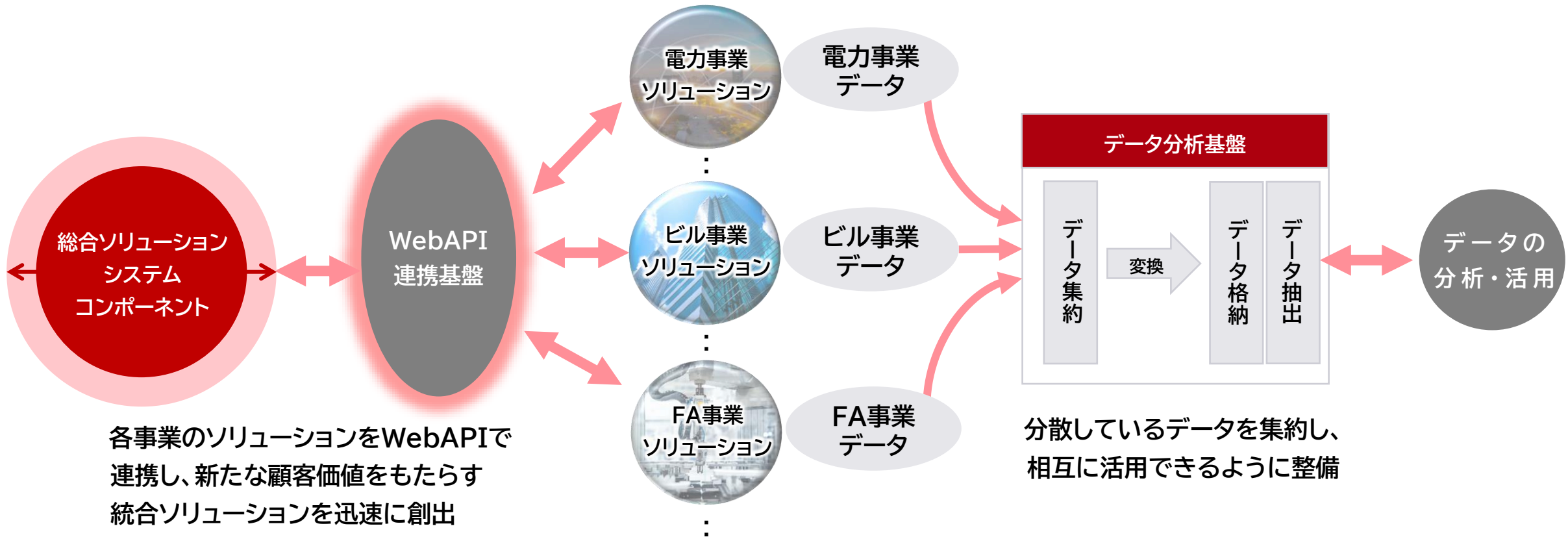
価値の提供・拡充

販売促進サービス、ソリューション展開サービス、グローバルO&Mサービス、データマネジメントサービス、IT人財活用サービス

DX戦略-3.事業DX推進戦略 ①

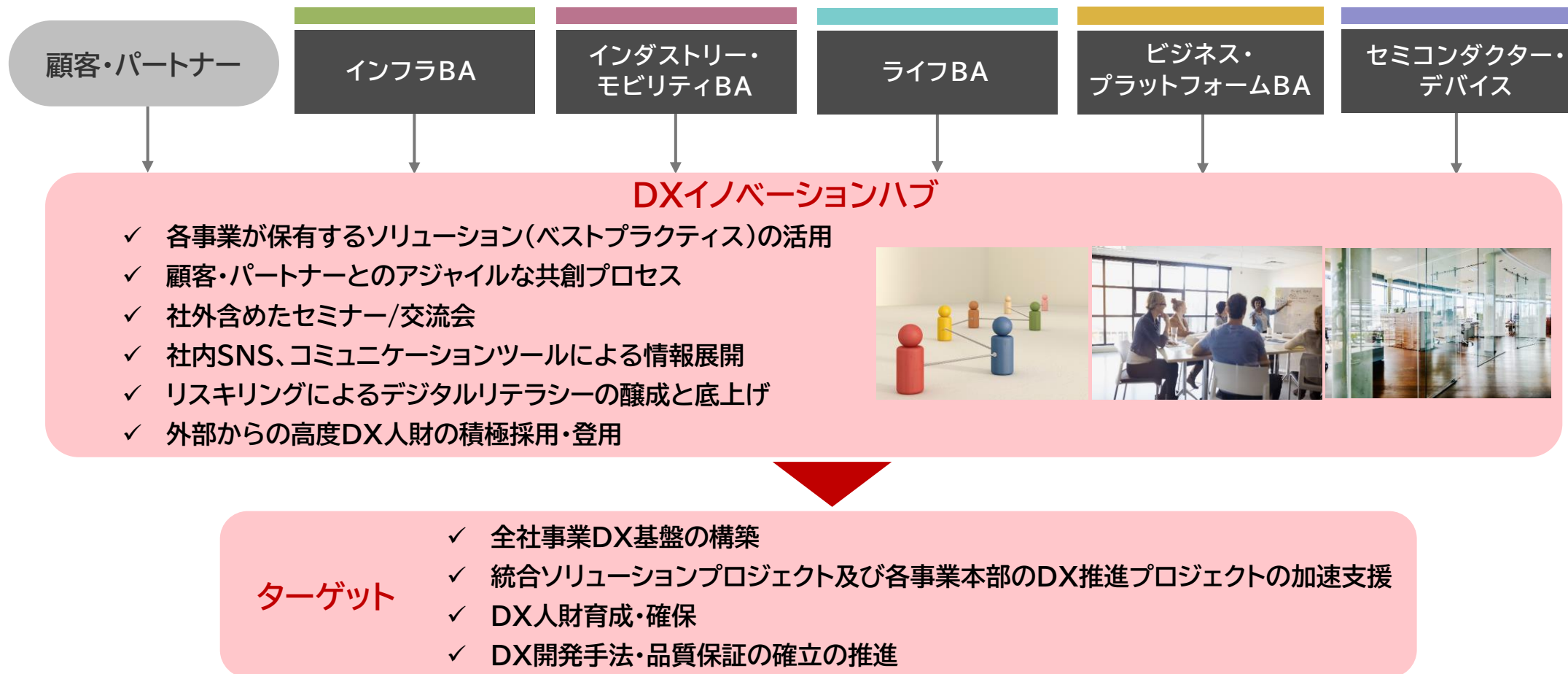
各事業が保有する様々なソリューションの機能やデータの相互利用に向け、WebAPI連携基盤やデータ分析基盤を整備。
コンポーザブルなアーキテクチャを実現

事業ごとに整備されている各ソリューションの機能やデータを**容易に利用可能**



DX戦略-4.事業DX推進戦略 ②

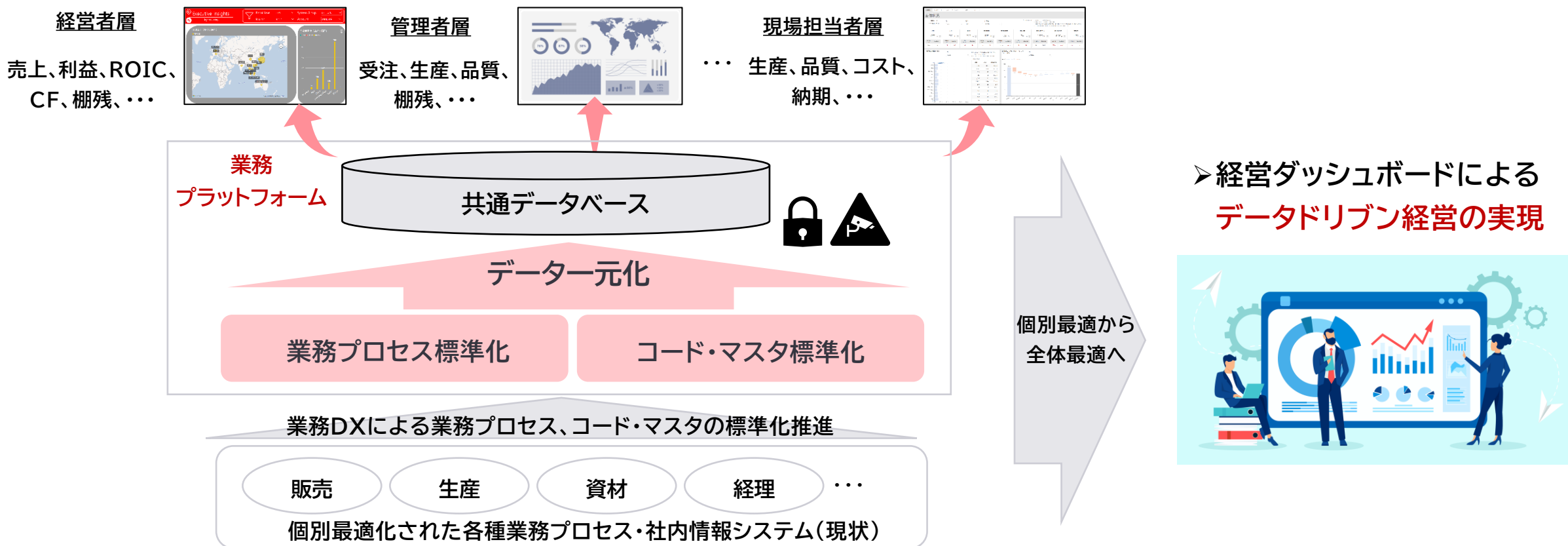
ビジネスニーズ・デジタル技術・ノウハウを蓄積、連携させる活動(DXイノベーションハブ)を推進すると共に、リスクリングや外部人財の採用・登用により、DX人財を育成



DX戦略-5.業務DX推進戦略

業務プロセスやコード・マスタの標準化を推進し、社内に散在する各種データを一元管理する業務プラットフォームを構築。
これにより、データドリブン経営を実現

バラバラな業務プロセスやコード・マスタを**全社で標準化し、全体最適を図る**



5

情報システム・サービス事業戦略

情報システム・サービス事業戦略について



情報システム・サービス事業戦略

BPBAの各組織のコアコンピタンスと、「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」構築のスキル・ノウハウを活かし、情報システム・サービス事業における循環型 デジタル・エンジニアリング事業割合を拡大

情報システム・サービス事業の循環型 デジタル・エンジニアリング事業への転換

➤ 製造業向けDXソリューション

業務DXで蓄積された各種業務プロセス、システム構築手順、製品ノウハウ等を基に、製造業向けにコンサルティング、システム導入、グローバルO&Mを提供

➤ IT・OTセキュリティソリューション（インダストリー・モビリティBA連携）

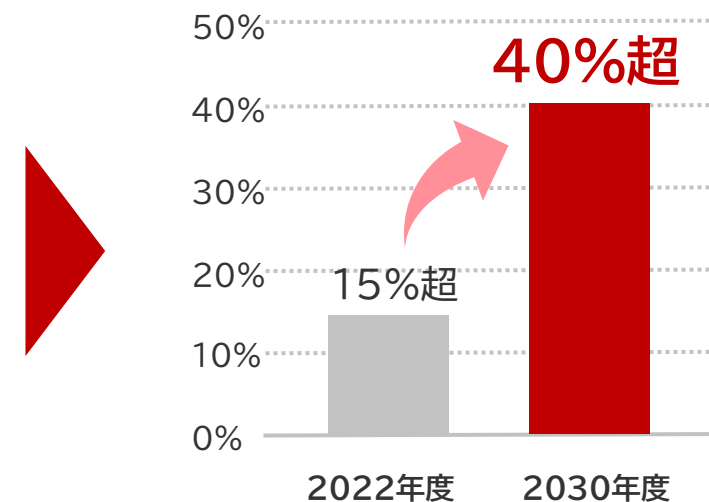
当社及び国内外関係会社に導入する情報セキュリティ強化施策で培ったスキル、ノウハウ、グローバルO&Mサービスを事業化

➤ サービス提供型事業

循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤の構築ノウハウを活かして、サービス提供型事業を推進

例：クラウドベースのネットワーク・インフラ構築、パッケージ製品のSaaS化など

循環型 デジタル・エンジニアリング事業割合



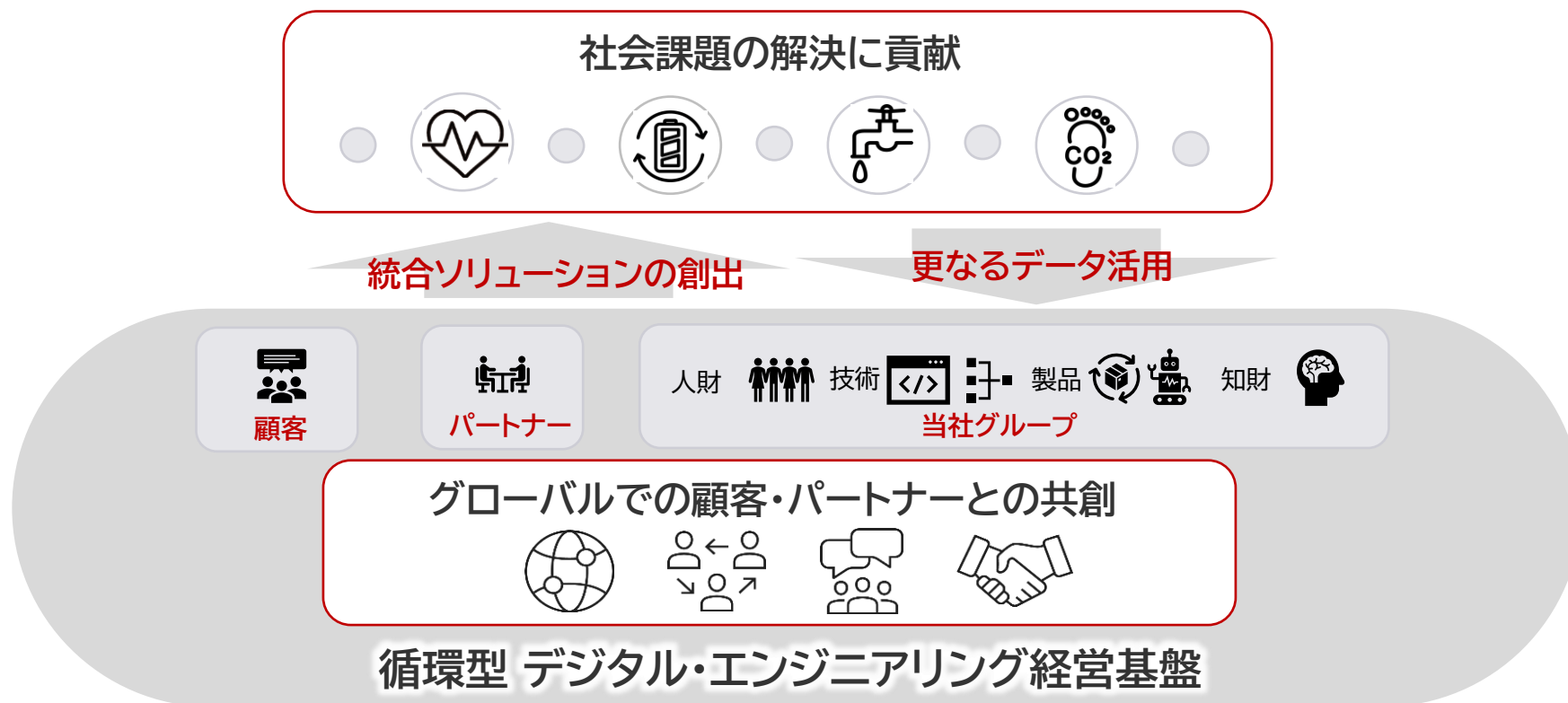
6

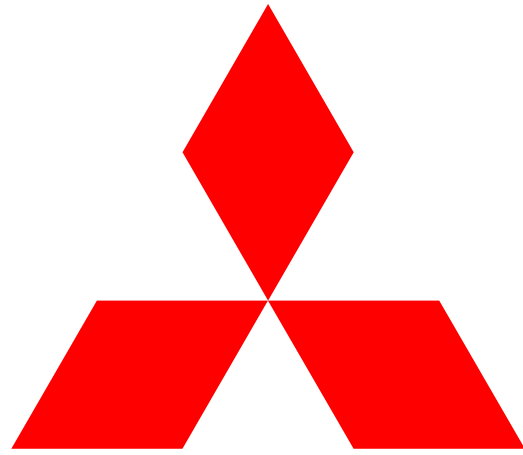
全社DX戦略のありたい姿

全社DX戦略のありたい姿

社会課題の解決に向け、グローバルでの顧客・パートナーとの共創が一層必要となる中、「循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤」も拡大、進化、高度化させることで統合ソリューションの創出をサポート

循環型 デジタル・エンジニアリング経営基盤上で**顧客・パートナー・グループ**がつながる





**MITSUBISHI
ELECTRIC**

Changes for the Better